

学んで行動する議会へ



「遠野風の丘」駐車場完成イメージ図

◆道の駅「遠野風の丘」機能充実整備計画の進捗状況を調査
環境整備部から進捗

〔調査日〕
令和元年5月20日
〔参加議員〕
17名

市政調査会

◆遠野みらい創りカレ

状況について説明を受けた後、現地を確認した。駐車場の一部は完成し利用されていたが、国道283号からの入退出路の完成には時間がかかりそうである。建物の改修工事については、本年9月ごろ設計書が完成し、説明を受ける予定。充実した店舗と安定した駐車台数の確保が、今後の課題と感じられた。



6月30日にオープンされた食育カフェの様子

ツジ食育カフェ「スクオーラ カフェテリア アダージオ」を調査
今回の改修整備により、食育を支援するガーデンカフェ機能と製品加工販売支援機能が新たに加わり、地域の価値の創造・向上の一端を担う。収支計画では、令和2年度からカフェ事業単独での黒字化を目指すとのこと。土淵地区に新たな憩いの場ができ、伝承園や水光園との大きな相乗効果も期待される。

住民と議会・行政による旧く新しい自治体の創設をめざして
「新時代到来！地方はどう生き残るか」をテーマに、地方自治体と議会に警鐘を鳴らす研修であった。
なかでも、参考になったのは穂坂邦夫氏の基調講演である。その内容は、国家財

〔研修日〕
令和元年
5月9・10日
〔参加議員〕
佐々木 恵美子
菊池 巳喜男
照井 文雄
荒川 栄悦
佐々木 大三郎

議員有志 第11回日本自治創造学会研究大会に参加



政の悪化、少子高齢化に伴う社会福祉費の増、税収減などは地方財政への影響が大きく、地方は自立した自治体運営に転換するため、自立へのシナリオづくりがすぐにも必要という内容であった。市民参加型の協働のシステムづくりを可能にするため、自治体の徹底した情報開示と住民への理解促進が重要とのことだった。行政と議会の役割を再認識し、議会は議決する権利をしっかりと発揮すべきと強く示された。

政務活動費を公表します

【平成30年度政務活動費執行状況（平成30年11月～平成31年3月）】

議員の調査研究活動のために交付される「政務活動費」を下記のとおり公表します。交付額は1人につき25,000円（月額5,000円）で、執行率は87%でした。

●支出費目別内訳

議員氏名	交付額	調査研究費	研修費	資料作成費	資料購入費	支出合計	政務活動費分執行額	執行率
小松正真	25,000	3,490		24,086		27,576	25,000	100%
佐々木恵美子	25,000	14,211				14,211	14,211	57%
菊池浩士	25,000	11,117		4,320	8,500	23,937	23,937	96%
佐々木敦緒	25,000	14,211			16,707	30,918	25,000	100%
佐々木僚平	25,000					0	0	0%
小林立栄	25,000	14,211	2,600	3,501	5,832	26,144	25,000	100%
菊池美也	25,000	16,518	3,600	939	5,820	26,877	25,000	100%
萩野幸弘	25,000		29,860			29,860	25,000	100%
瀧本孝一	25,000		29,900		31,633	61,533	25,000	100%
多田勉	25,000	25,893		1,202		27,095	25,000	100%
菊池由紀夫	25,000			15,638	13,115	28,753	25,000	100%
菊池巳喜男	25,000	14,211		2,322	8,500	25,033	25,000	100%
照井文雄	25,000			1,620		1,620	1,620	6%
荒川栄悦	25,000	14,211	31,540			45,751	25,000	100%
安部重幸	25,000	25,893				25,893	25,000	100%
新田勝見	25,000	25,893				25,893	25,000	100%
佐々木大三郎	25,000	14,211		10,575	8,100	32,886	25,000	100%
浅沼幸雄	25,000	14,211			29,656	43,867	25,000	100%
合計	450,000	208,281	97,500	64,203	127,863	497,847	389,768	87%

※広報費、広聴費の支出はありませんでした。
※1人当たり交付額25,000円を超える支出については自己負担です。

「政務活動費」は、議員の調査研究、研修や市政の課題及び市民の意思を把握し、市政に反映させる活動に充てられます。なお、残額60,232円については、遠野市の歳入に返還しました。

シェイクアウト訓練を議場で実施

議会定例会中の6月18日（火）午前10時、全国瞬時警報システム（Jアラート）を活用した緊急地震速報シェイクアウト訓練に参加しました。

シェイクアウト訓練とは、地震の際の安全確保行動「まず低く、頭を守り、動かない」を身につける訓練です。地震は、いつ、どこで遭遇するかわかりません。地震から身を守るための3つの安全行動を日頃から確認することが大切です。

